



平成24年10月1日

各 位

会 社 名                    アストマックス株式会社  
代 表 者 名                代表取締役社長 本多 弘明  
(大証 JASDAQ・コード番号：7162)  
問 合 せ 先                常務取締役 小幡 健太郎  
電 話                        03-5447-8400

### 子会社株式配当による孫会社の異動（子会社化）に関するお知らせ

当社の完全子会社となったアストマックス・トレーディング株式会社（平成24年10月1日付でアストマックス株式会社より商号変更）は、平成24年9月19日開催の取締役会において、平成24年10月1日開催の臨時株主総会に、子会社（アストマックス投資顧問株式会社）株式の現物配当について付議することを決議し、本日（平成24年10月1日）開催の同社臨時株主総会において承認を得ております。これにより、当社はアストマックス投資顧問株式会社株式の全てを取得し、同社は当社の子会社となりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 子会社株式現物配当及び子会社化の理由

当社グループが現在営む主な事業は、顧客資産の運用を行う投資顧問事業と、自己資産の運用を行う自己勘定投資事業（従来のディーリング事業及びプロップハウス事業）であります。

本子会社株式配当による孫会社の異動（子会社化）は、投資顧問事業を営む事業会社（アストマックス投資顧問株式会社）と自己勘定投資事業を営む事業会社（アストマックス・トレーディング株式会社）の2社を、各々100%子会社として持株会社の傘下に存在する組織に再編することを目的としております。

本組織再編の結果、各事業会社の管理業務を当社に集約し、管理業務の効率性の向上及び管理コストの一層の削減を図ると共に、両事業会社におけるファイア・ウォール（業務隔壁）の更なる徹底と両事業会社の迅速な意思決定を可能とする体制を構築いたしました。

#### 2. アストマックス・トレーディング株式会社の剰余金の処分について

アストマックス・トレーディング株式会社は、繰越利益剰余金を原資として、剰余金の配当（現物配当）を実施いたします。

##### (1) 当社に対する配当財産の種類及び帳簿価額の総額

金銭以外の配当（現物）の内容	数量	帳簿価額
アストマックス投資顧問株式会社 普通株式及び種類株式	4,610,000 株	710,850,586 円

(2) 当社に対する配当財産の割当てに関する事項

アストマックス・トレーディング株式会社の株主総会時点において議決権割合の100%を有する株主である当社に対して、配当財産すべてが割り当てられます。

(3) 当社に対する当該剰余金の配当が効力を生ずる日

平成24年10月1日(月)

3. 現物配当する会社の概要

商号	アストマックス・トレーディング株式会社 (旧アストマックス株式会社、平成24年10月1日付で商号変更)
所在地	東京都品川区北品川五丁目9番31号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 牛嶋 英揚
事業内容	商品先物取引業
資本金	1,750百万円
設立年月日	1992年(平成4年)9月14日
純資産額	3,911百万円(単体)(平成24年3月31日現在)
総資産額	4,577百万円(単体)(平成24年3月31日現在)
大株主及び持株比率	アストマックス株式会社 100% (上場会社)

4. 異動する孫会社の概要

商号	アストマックス投資顧問株式会社 (旧マネックス・オルタナティブ・インベストメンツ株式会社、平成24年10月1日付で商号変更)
所在地	東京都品川区東五反田二丁目10番2号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 本多 弘明
事業内容	投資運用業及び投資助言・代理業、商品投資顧問業等
資本金	95百万円
設立年月日	2004年(平成16年)10月22日
純資産額	396百万円(単体)(平成24年3月31日現在)
総資産額	409百万円(単体)(平成24年3月31日現在)
当社(上場会社)との資本関係	当社は同社を間接的に100%保有する親会社に該当します。

5. 日程

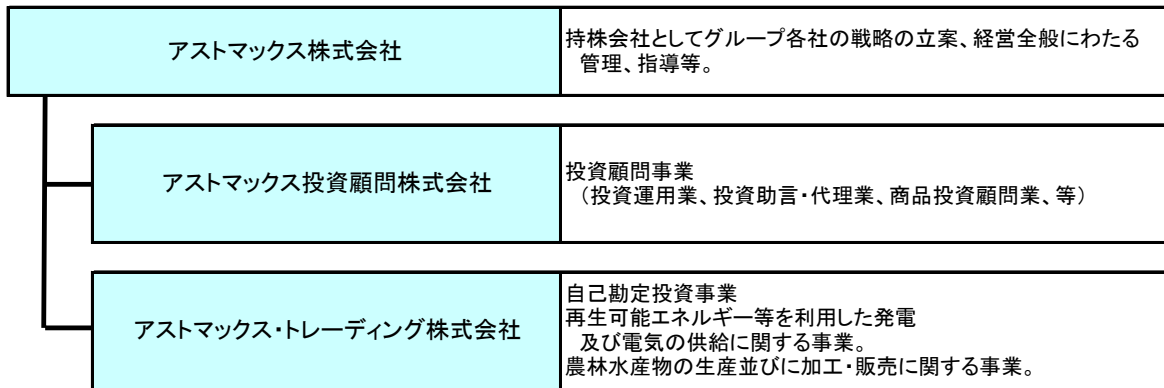
平成 24 年 9 月 19 日 (水) 旧アストマックス株式会社 (現アストマックス・トレーディング株式会社) 取締役会決議

平成 24 年 10 月 1 日 (月) 旧アストマックス株式会社 (現アストマックス・トレーディング株式会社) 臨時株主総会決議、現物配当

6. 今後の見通し

本件は、グループ内の取引であり、連結純資産額に変更を生じるものではなく、業績に与える影響はありません。

(参考) 平成24年10月1日付 アストマックスグループ新組織体制



以上